

公益財団法人えひめ産業振興財団
理事長 ○○ ○○ 様

法人の場合は、代表者印を押印してください。

申請者（中小企業者等）
住 所 松山市○○町○丁目○番地○
名 称 株式会社 愛媛
代表者名 代表取締役 愛媛太郎 印
申請者（農林漁業者）
住 所 松山市××甲××番地
名 称 有限会社松山農園
代表者名 代表取締役 松山次郎 印

令和3年度農商工連携新商品開発事業費助成金申込書

令和3年度農商工連携新商品開発事業費助成金交付要綱第8条の規定により、下記のとおり助成金申込書を提出します。

記

1 事業の概要

別紙のとおり

2 添付資料

【法人の場合】

申請者の定款、登記簿謄本、決算書（直近3期分）

【個人及び個人事業主の場合】

最近1年間の貸借対照表、損益計算書（これらの書類がない場合は、事業内容の概要を記載した書類や確定申告書等）

【任意団体の場合】

規約、名簿、収支が分かる書類（各写し1部）

【その他】

納税証明書

（愛媛県税に未納がないことを証する書類：愛媛県各地方局税務管理課（南予地方局にあっては税務課）又は各支局税務室で発行）

（注）申請者は、中小企業者等又は農林漁業者の別を記載し、申請者欄は必要に応じて追加すること。

別紙

事業の概要

1 事業者の概要

(1) 代表事業者

名称	株式会社 愛媛 代表取締役 愛媛太郎	業種	食品加工業
所在地	松山市〇〇町〇丁目〇番地〇	従業員	10人
連絡先	(電話) 089-111-1111 (FAX) 089-111-1112 (メール) saburo@ehime.co.jp (担当者) 伊予三郎	資本金 (出資金)	20,000,000円
主な製造・販売品目及び金額	品目名		金額(千円)
	みかんの缶詰		50,000
	みかんジュース		50,000
主な現有施設・設備・装置等	名称(事業で使用予定のもの)		数量
	〇〇加工設備		1
	大型冷蔵庫		1
			用途
			柑橘の〇〇加工
			加工品の保管

(2) 共同事業者(複数事業者の場合は別様で作成すること)

名称	有限会社 松山農園 代表取締役 松山次郎	業種	柑橘農家
所在地	松山市××甲××番地	従業員	2人
連絡先	(電話) 089-222-2222 (FAX) 089-222-2223 (メール) (担当者) 松山次郎	資本金 (出資金)	2,000,000円
主な生産品目及び金額	品目名		金額(千円)
	いよかん		5,000
	甘平		5,000
主な現有施設・設備・装置等	名称(事業で使用予定のもの)		数量
	果樹園		2ha
			用途

2 事業の概要

事業名	柑橘を活用した〇〇〇〇の開発
事業実施期間	令和3年〇月〇日 ~ 令和4年3月10日
事業の目的・背景	柑橘類が消費低迷による市場価格の低迷により厳しい状況下にある中、ブランド力のある柑橘を活用した付加価値の高い加工品を開発し、新たな収益の柱にしようとする両者の意見が一致し、連携して〇〇〇〇の開発に取り組むこととなった。
事業の概要	(有)松山農園の栽培ノウハウを活かし、地域で産地化に取り組んでいる甘平(地域資源に認定)を活用し、(株)愛媛の特殊な〇〇加工技術を駆使することにより、〇〇〇〇を共同で開発し、(株)愛媛が中心となって開発を行う。 助成事業においては、専門機関を活用したマーケティング調査、試作品の開発、見本市への出展によりバイヤーからの意見をフィードバックして試作品の改良を行いながら、〇〇〇〇の商品化を図る。
事業で活用する経営資源	(事業で活用する設備、技術、知識、ノウハウ等について記載すること) 《中小企業者等》 〇〇加工技術・ノウハウ及び設備 《農林漁業者》 〇〇〇〇の商品化に適した果実の栽培技術・ノウハウ
開発しようとする商品等の市場性・将来性	(市場ニーズ、ターゲット、市場規模等の市場性やその将来性、また、商品の新規性や競争優位性等について記載すること) 既存の取引先数社から〇〇〇〇に対するニーズを聞いており、市場性は十分あると考えられる。 また、(株)愛媛の特別な〇〇技術により、〇〇〇〇が可能となることから、他に同様の商品はなく、優位性がある。
事業化に至るまでの計画	(事業化に向けた新商品等の開発や販路開拓等について、今後どのように進めていくのかを、 <u>中小企業者等と農林漁業者の役割や工夫を含め、具体的に記載すること</u>) (有)松山農園が原料となる柑橘の特徴や知識・ノウハウを提供し、(株)愛媛と共同で商品の開発を行う。また、(株)愛媛は既存の販売網を駆使するほか、見本市への出展やインターネット通販により、販路開拓を行う。
成果目標	《中小企業者等》 ①基準売上高(〇〇年度: 100,000千円) ②目標売上高(××年度: 106,000千円) ②/①: 6%増 《農林漁業者》 ①基準売上高(〇〇年度: 5,000千円) ②目標売上高(××年度: 5,150千円) ②/①: 3%増
地域経済への貢献性	本事業により、〇〇〇〇の売上が増加することにより、品質の良い柑橘でありながらも知名度が低かった当該果実の知名度が上がり、産地の活性化に繋がる。
協力者・指導者	(協力企業や指導者等がある場合は、名称(氏名)、所在地(住所)、協力や指導の内容等を記載すること) 県の公設研究機関(果樹研究センター:松山市下伊台1618番地)の指導により、品質維持や安定供給を図る。
交付済又は申請中の補助金等	(事業に関連して、交付済又は申請中の補助金等があれば、その名称、交付者、金額及び交付(申請)年月日等を記載すること) 〇〇年〇〇〇〇事業(〇〇〇省) 〇〇〇千円(〇年〇月〇日交付決定) 内容: 〇〇〇〇〇の開発にかかる事業費助成

3 事業経費の内訳

(単位:円)

経費区分	名称	積算内訳	助成事業に要する全経費	助成対象経費 (消費税等を除く)	助成金交付申請額
(1) 備品費	〇〇製造機 調理台	〇〇〇〇 (メーカー〇〇) 〇〇〇〇 (メーカー〇〇)	220,000 110,000	200,000 100,000	
計			330,000	300,000	150,000
(2) 原材料費	試作品原材料	商品開発原材料費 (〇〇) 副資材費等	220,000 55,000	200,000 50,000	
計			275,000	250,000	125,000
(3) 借料	〇〇機リース料	リース料×8か月	165,000	150,000	
計			165,000	150,000	75,000
(4) 知的財産権等 関連経費	商標登録経費	開発商品商標登録経費	55,000	50,000	
計			55,000	50,000	25,000
(5) 謝金	技術者謝金	商品開発指導者謝金	110,000	100,000	
計			110,000	100,000	50,000
(6) 旅費	職員旅費	展示会参加旅費 (松山⇄東京)×2名	220,000	200,000	
計			220,000	200,000	100,000
(7) 外注費	パッケージ製作費 HP製作費	パッケージデザイン製作外注費 HP製作外注費	165,000 165,000	150,000 150,000	
計			330,000	300,000	150,000
(8) 委託費	市場調査費	市場調査委託料	220,000	200,000	
計			220,000	200,000	100,000
(9) マーケティング調査費	展示会出展費	小間料 商品送料	330,000 55,000	300,000 50,000	
計			385,000	350,000	175,000
(10) 広報費	パンフレット作成費	商品パンフレット 1,000枚	110,000	100,000	
計			110,000	100,000	50,000
合計			2,200,000	2,000,000	1,000,000

○資金計画 (全体)

(単位:円)

区分	助成事業に要する全経費	資金調達先
助成金	1,000,000	(公財)えひめ産業振興財団
自己資金	700,000	
借入金	500,000	〇〇銀行〇〇支店
その他		
合計額	2,200,000	

※助成対象に該当する期間の事業経費及び資金計画を記入のこと

(注1) 令和3年度農商工連携新商品開発事業費助成金交付要綱第4条に掲げる助成対象経費区分毎に、助成事業期間内に必要とする全経費額、助成対象経費額、助成金交付申請額を記入すること。

(注2) 助成対象経費は、消費税及び地方消費税相当額を含まない。

(注3) 各経費区分の助成金交付申請額は、助成対象経費の合計額の1/2以内(千円未満切り捨て)を記入すること。

(注4) 助成金交付申請額は、1,000千円以下で記入すること。